

一般社団法人 全国肢体不自由児者父母の会連合会 平成 25 年度事業活動報告

I. 肢体不自由児者が地域で普通に暮らすことができる環境をつくる事業

1. 平成 26 年度全国大会・ブロック大会の開催

第 47 回全国大会（第 49 回東海北陸ブロック大会併催）

9 月 6 日（土）～7 日（日） 愛知県 ロワジールホテル 1,049 名参加

第 29 回北海道ブロック研究大会

9 月 20 日（土）～21 日（日） 北海道 だて歴史の杜カルチャーセンター 130 名参加

第 34 回東北ブロック大会

9 月 13 日（土） 岩手県 いこいの村岩手 283 名参加

第 51 回関東甲信越ブロック大会

7 月 12 日（土） 栃木県 ホテルニューイタヤ 440 名参加

第 49 回近畿ブロック大会

7 月 5 日（土） 大阪府 アネックスパル法円坂 308 名参加

第 45 回中国四国ブロック大会

10 月 25 日（土） 鳥取県 とりぎん文化会館 317 名参加

第 30 回九州ブロック大会

11 月 22 日（土）～23 日（日） 長崎県 九十九島観光ホテル 210 名参加

2. 総会、理事会、常任委員会など各種会議の開催。関係諸団体との連携

(1) 総会（全国会長・事務局長会議）の開催

通常総会 平成 26 年 5 月 17 日（土） 東京都 豊島区勤労福祉会館 大会議室

- 【主な議案】
1. 第 46 回全国大会（沖縄大会）報告・決算承認の件
 2. 平成 25 年度事業活動・補助事業報告の件
 3. 平成 26 年定期役員改選の件
 4. 平成 26 年度事業計画・収支予算・補助事業承認の件
 5. 第 47 回全国大会（愛知大会）事業計画・収支予算承認の件
 6. その他の議案の件

(2) 理事会、監事会の開催

・第 1 回理事会 平成 26 年 5 月 17 日（土） 東京都豊島区 勤労福祉会館 第 6 会議室

- 【主な議案】
1. 第 46 回全国大会（沖縄）報告・決算承認の件
 2. 平成 25 年度事業活動・収支決算・補助事業報告の件
 3. 平成 26 年度事業計画・収支予算・補助事業承認の件
 4. 第 47 回全国大会（愛知）事業計画・収支予算承認の件
 5. その他の議案の件

・第2回理事会 平成26年5月17日(土) 東京都豊島区 勤労福祉会館 第6会議室

- 【主な議案】
1. 正・副会長、常任理事選任、ブロック長選出の件
 2. 専門委員選出の件
 3. その他の議案の件

・第3回理事会 平成26年9月5日(金) 愛知県豊橋市 ロワジールホテル 本館3階306号室

- 【主な議案】
1. 第47回全国大会(愛知)運営についての件
 2. 第48回全国大会(香川)開催についての件
 3. 平成27年度補助事業申請の件
 4. その他の議案の件

・第4回理事会 平成27年2月13日(金) 東京都豊島区 全国心身障害児福祉財団ビル 中会議室

- 【主な議案】
1. 第47回全国大会(愛知)終了報告の件
 2. 平成26年度事業進捗報告並びに収支決算見込みの件
 3. 平成27年度事業計画・予算(案)の件
 4. その他の議案の件

・監事会 平成26年5月16日(金) 東京都豊島区 全肢連 会議室
・平成26年度事業・会計監査

(3) 常任委員会の開催

・第1回常任委員会 平成26年4月3日(木) 東京都新宿区 東京在宅サービス会議室

- 【主な議案】
1. 平成26年度全肢連活動方針(案)の件
 2. 平成27年度心身障害児者に関する予算要望(案)の件
 3. その他の議案について

・第2回常任委員会 平成26年4月30日(水) 東京都新宿区 東京在宅サービス会議室

- 【主な議案】
1. 障害児支援を進めるにあたっての基本的な視点について
 2. 全国大会、ブロック大会の「テーマ」について
 3. 全肢連役員選考委員会

・第3回常任委員会 平成26年6月20日(金) 東京都新宿区 東京在宅サービス会議室

- 【主な議案】
1. 障害福祉サービス等報酬改定について
 2. 全国肢体不自由特別支援学校PTA連合会との意見交換
 3. その他の議案について

・第4回常任委員会 平成26年8月2日(火) 東京都新宿区 東京在宅サービス会議室

- 【主な議案】
1. 障害福祉サービス等報酬改定の件
 2. 補助事業申請の件
 3. その他の議案について

・第5回常任委員会 平成26年12月22日(月) 東京都新宿区 東京在宅サービス会議室

【主な議案】1. 平成28年度予算要望の取りまとめの件

2. 全国大会、ブロック大会の運営の件

3. 常任委員の選任について

3. 渉外関連

(1) 国や自治体への働きかけ ～ 請願運動、政策提言、予算対策要望等

・内閣府 障害者政策委員会	政策委員	河井 文
・全国社会福祉協議会・障害関係団体連絡協議会	協議員	清水 誠一
〃	常任協議員	上野 密
・日本肢体不自由児協会	理事・評議員	上野 密
・全国心身障害児福祉財団	理事・評議員	上野 密
・日本おもちゃ図書館財団	評議員	上野 密
・日本の福祉を考える会	事務局次長	上野 密
・コカ・コーラ教育・環境財団	理事	上野 密
・全国社会福祉協議会・障害関係団体連絡協議会 「障害者の高齢化に関する課題検討委員会」	委員・委員長	石橋 吉章
・全国特別支援教育推進連盟	常任理事	杉原千鶴子

(2) 関係団体との連携運動、行事・事業等への参加、後援・支援等

(3) 賛助会員の加入促進、支援企業等とのコミュニケーション推進

II. 肢体不自由児者福祉に関する社会的啓発事業

1. 機関誌、情報誌、指導誌等の発行

・機関誌「いずみ」の発行	141号(6月28日発行)	142号(12月28日発行)
・情報誌「わ」の発行	116号(4月28日発行)	117号(8月18日発行)
	118号(10月28日発行)	119号(2月28日発行)
・「療育ハンドブック」の発行	40集(6月18日発行)	
・「全肢連情報」の発行	毎月1/15日発行	Vol.567～Vol.590 24回刊行

2. インターネットによる情報の集散

(1) 全肢連ホームページ「響(ひびき)」、SNS ツールの拡充

・全肢連ホームページ「響(ひびき)」	http://www.zenshiren.or.jp
・都道府県肢連ページの充実	http://www.zenshiren.or.jp/shiren/shiren.php3
・Facebookでの情報発信	http://www.facebook.com/ZENSHIREN
・Twitterでの情報発信	http://twitter.com/zenshiren

(2) ひびき会員メールマガジンの拡充

・ホームページ個人会員(ひびき会員)に対する、メールマガジンによる情報の発信

3. ふれあいの輪を広げるキャンペーン

コカ・コーラ助成事業として、障害児者やその家族、関係者に対しグラフィックアートをはじめとする芸術作品を募集し、優秀な作品を表彰している。

全国の特別支援学校や施設に告知しているほか、機関誌やホームページなどで広く告知、募集している。

第33回グラフィックアート・コンテストの作品募集

- ・平成26年 4月1日～6月15日 募集 応募作品 3部門合計 380点

Ⅲ. 支部父母の会育成強化に関する知識の普及と助成事業

1. さわやかレクリエーションの実施

コカ・コーラ助成事業として地域父母の会を対象に実施。

- ・A申請「地域父母の会活性化支援事業」 25地域
- ・B申請「レジャー活動支援助成事業」 30地域

2. 療育キャンプの実施

JKA 補助事業・全国心身障害児者福祉財団補助事業（国庫）として、地域父母の会を対象に療育キャンプを実施。

- ・日帰り 静岡県、徳島県、石川県、大阪府、大分県、三重県、長野県、福岡県、佐賀県、（9地域）
- ・1泊2日 北海道、滋賀県、奈良県、宮崎県、沖縄県（5地域）

3. 地域指導者育成セミナーの開催

JKA 補助事業「地域指導者育成セミナー」を実施。

- ・「肢体不自由児者と家族のための成年後見制度」
全国7カ所（北海道、福島県、神奈川県、愛知県、兵庫県、島根県、宮崎県）

4. 海外の障害者団体との交流事業の実施

- ・第47回全国大会（愛知県）への招請
平成26年9月2日（火）～7日（日） 韓国脳性麻痺福祉会 6名
- ・第32回韓国オットギ祝祭交流事業（韓国脳性麻痺福祉会との交流事業／第95回翔んでる仲間）
平成26年9月23日（火）～26日（金） 韓国ソウル 1都6県から24名派遣

5. 各種イベント、招待事業の開催

(1) 李富鉄税理士事務所招待事業

- ・第1回Club Lee! スプリングダンスパーティ
平成26年4月28日（月） テレビ神奈川NEWS ハーバー 40名招待
- ・2014年李富鉄税理士事務所主催クリスマスパーティ
平成26年12月10日（水） ヨコハマ グランド インターコンチネンタルホテル 50名招待

(2) アステラス製薬平成 25 年度フライングスター基金 「車椅子送迎用車」の寄贈

- ・福島県 社会福祉法人 陽光会 鎌田障がい福祉センター きらら 10月16日・普通車輛贈呈式
- ・三重県 社会福祉法人 あじさいの家 10月23日・普通車輛贈呈式
- ・山梨県 NPO 法人 希会 きりあ 10月28日・普通車輛贈呈式
- ・沖縄県 社会福祉法人 まつみ福祉会 さくらんぼ3号館 11月5日・普通車輛贈呈式
- ・新潟県 社会福祉法人 さくら園 居多さくら工房 10月21日・軽車輛贈呈式
- ・長野県 有限会社 ねっとわん 10月23日・軽車輛贈呈式

IV. 肢体不自由児者と家族の生活の質を高める事業

1. 生活の質を高める各種事業

(1) コカ・コーラシステムとのコラボレーション事業

- ・第8回コカ・コーラファンデー@キッザニア東京
10月28日(火) 189組 630名参加 応募総数 1,186名
- ・第6回コカ・コーラファンデー@キッザニア甲子園
11月20日(木) 92組 330名参加 応募総数 535名
- ・第6回キッザニア甲子園コカ・コーラ招待事業
12月04日(木) 86組 295名参加 応募総数 295名
- ・第5回コカ・コーラファンデー@北海道
7月8日(火) 72名参加 北海道B L(札幌市・千歳市父母の会ほか)
～雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウスにおける環境体験プログラム

(2) エフ・ヴィ・コーポレーションとのコラボレーション事業

- ・第6回和やかレクリエーション「サンシャイン水族館」
11月12日(水) 49組 165名参加 応募総数 270名

(3) 「ぱりあふりーフェスティバル2014in 愛知」開催

- 9月6日(土)～7日(日) 愛知県・豊橋市 ロワジールホテル第47回全国大会に併せて開催
出展数 15件 (賛助会員会費収入)

都道府県肢連 平成 26 年度事業及び活動報告一覧

肢連名	総会	理事会	さわやか		その他の主要行事	肢連名	総会	理事会	さわやか		その他の主要行事
			A	B					A	B	
北海道	①	④	①	①	北海道BL大会	滋賀	①				療育訓練キャンプ
青森	①	③			木工教室	奈良	①	⑪	①	①	研修部会
秋田	①	③	①		研修会	和歌山	①	②		①	親子のつどい
岩手	①	①		①	東北BL大会	京都	①	⑤		①	レクリエーション
山形	①	③		①	防災体験	大阪	①	⑫	①		近畿BL大会
宮城	①	⑥		①	レクリエーション	兵庫	①	⑥		①	地域療育研修会
福島	①	①		①	地域指導者育成セミナー	鳥取	①	①	①		中国四国BL大会
栃木	①	②		①	関東甲信越BL大会	岡山	①	①		①	保護者研修会
茨城	①	③	①		研修会	島根	①	④	①		療育キャンプ
千葉	①	③	①	①	勉強会	広島	①	③	①	①	研修会
東京	①	④	⑤	④	研修大会	山口		②		①	福祉大会
群馬	①	①			療育訓練	香川	①	①	①		レクリエーション
埼玉	—	—			—	徳島	①	③	①		レクリエーション
神奈川	①	⑪	①	②	研修会	高知	—	—			—
山梨	①	①		①	新年互礼会	愛媛	—	—	①		—
長野	①	④			療育キャンプ	福岡	①	①		①	公開学習会
新潟	①	⑥	①		夏季訓練事業	佐賀	①	⑥		①	研修会
富山	①	③			親の健康回復教室	長崎	①	⑨		①	九州BL大会
石川	②	③	①		療育キャンプ	大分	①	⑤	①	①	福祉大会
愛知	①	⑨	②	②	全国大会	熊本	①	①			レクリエーション
三重	①	④	①		療育キャンプ	宮崎		①		—	療育キャンプ
福井	①	②			レクリエーション	鹿児島	①	⑩		①	レクリエーション
岐阜	①	②		①	療育キャンプ	沖縄	①	⑫	①		レクリエーション
静岡	①	②		①	集団療育事業						

(注) ・各県肢連から提出の「平成 26 年度事業計画書」回答を集計
 ・○内数字は実施回数
 ・さわやかレクリエーション&キャンプ事業報告は「わ」No.118・119、ホームページ「響」に詳細を報告 さわやかレク A 実施 25 件 さわやかレク B 実施 30 件

一般社団法人 全国肢体不自由児者父母の会連合会 平成 26 年度事業活動計画

1. 事業計画の基本方針

平成 27 年度も継続事業の着実な実行と新規事業の研究、全国大会やブロック大会、研修会並びに、様々なツールを活用した情報の収集と発信。助成事業の活用と関係団体や企業とのコラボレーション事業などを通じて、一般社団法人として事業全体の強化と充実を図る。

具体的には「肢体不自由児者が地域で普通に暮らすことができる環境をつくる事業」、「肢体不自由児者福祉に関する社会的啓発事業」、「支部父母の会育成強化に関する知識の普及と助成事業」、「肢体不自由児者と家族の生活の質を高める事業」の 4 事業を柱に実施する。

2. 事業概要

I. 肢体不自由児者が地域で普通に暮らすことができる環境をつくる事業

1. 趣 旨 (目的)

全国の会員から出された意見・要望を集約して、中央行政機関に政策提言を行うとともに、肢体不自由児者に対する総合支援の調査研究を通じ、肢体不自由児者が地域で普通に暮らすことができる環境をつくることを目的とする。

2. 事 業 (内容、方法等)

(1) 全国大会並びブロック大会の開催

地域間の格差を解消し、全国的な意見の集約・提言、地域の現況把握、行動指針の確認等を行う場として全国大会・ブロック大会を開催する。意見提言をまとめ、中央行政機関に対する要望・政策提言を行う。

①平成 27 年度全国大会・ブロック大会の開催日程

◇第 48 回全国大会 (第 46 回中国四国ブロック大会併催)

9 月 12 日 (土) ~ 13 日 (日) 香川県 サンポートホール高松

◇第 14 回北海道ブロック研究大会 9 月 26 日 (土) 北海道 かでる 2.7

◇第 35 回東北ブロック大会 9 月 5 日 (土) ~ 6 日 (日) 青森県 観光物産会館アスパム

◇第 52 回関東甲信越ブロック大会 7 月 11 日 (土) 茨城県 茨城県立県民文化センター

◇第 50 回東海北陸ブロック大会 10 月 3 日 (土) ~ 4 日 (日) 福井県 三国観光ホテル

◇第 50 回近畿ブロック大会 7 月 11 日 (土) 滋賀県 栗東芸術文化会館さきら

◇第 31 回九州ブロック大会 11 月 21 日 (土) ~ 22 日 (日) 佐賀県 サンメッセ鳥栖

②全国大会開催予定について (日程等調整中含む)

◇平成 28 年度 (第 49 回) 関東甲信越ブロック

平成 28 年 7 月 30 日 (土) ~ 31 日 (日) 神奈川県 神奈川県民ホール (予定)

◇平成 29 年度 (第 50 回) 近畿ブロック

平成 29 年 9 月 8 日 (金) ~ 9 日 (土) 京都府 京都テルサ、リーガロイヤル

◇平成 30 年度 (第 51 回) 北海道ブロック

北海道 函館市 (会場未定)

(2) 総会、理事会、専門委員会、研修会など各種会議の開催。関係諸団体との連携

総会、理事会、専門委員会等、各種会議を開催して、地域の情報の集散と情報提供を行うとともに、各種の研修会を開催して、知識の研鑽、意見集約、地域父母の会の活性化に繋げていく。

①平成 27 年度総会・理事会の開催日程

◇平成 27 年度通常総会(全国会長・事務局長会議)	5 月 16 日(土)	東京都	豊島区勤労福祉会館
◇平成 27 年度第 1 回理事会	〃	〃	〃
◇平成 27 年度第 2 回理事会	9 月 11 日(金)	香川県高松市	
◇平成 27 年度第 3 回理事会	平成 28 年 2 月 19 日(予定)	東京都内	(会場未定)

②専門委員会、常任委員会、各種会議の開催

- ・平成 27 年度第 1 回常任委員会 4 月 20 日(月) 東京都新宿区 東京在宅サービス 会議室
- ・常任委員会、中央対策委員会、財務委員会随時開催

③講演会、研修会の開催

- ・講演会 ロボットスーツ「HAL」について
平成 27 年 5 月 16 日(土) 東京都豊島区 豊島区勤労福祉会館 会議室

II. 肢体不自由児者福祉に関する社会的啓発事業

1. 趣旨(目的)

肢体不自由児者福祉に関する社会的啓発のため、様々な媒体を通して公益性を高める広報事業や印刷物の出版等を行う。合わせて肢体不自由児者の社会参加を促すためのふれあいの輪を広げるキャンペーン事業を行う。

2. 事業(内容、方法等)

(1) 機関誌、情報誌、指導誌等の発行

- ・機関誌「いずみ」(年 2 回) 143 号(6 月 28 日発行) 144 号(12 月 28 日発行)
- ・情報誌「わ」(年 4 回) 120 号(4 月 28 日発行) 121 号(8 月 18 日発行)
122 号(10 月 28 日発行) 123 号(2 月 28 日発行)
- ・指導誌「療育ハンドブック」(年 1 回) 41 集(6 月 18 日発行)
- ・全肢連情報(月 2 回) 毎月 1 日、15 日(年間 24 回刊行)
- ・その他印刷物の出版

(2) インターネットによる情報の集散

- ・ホームページ「響」の運用。
- ・Facebook や Twitter による情報の収集と発信。

地域で活動する会員や団体を支援するため、中央行政の動きや最新の施策に関する情報、地域での活動など障害福祉に有益な情報を収集発信。また、各地域の活動に関する相互交流と支援の場としてバリアフリー情報の発信などを行う。

(3) ふれあいの輪を広げるキャンペーン

障害のある方が、生きがいのある充実した生活を営む事は、自己表現の機会を拡充して社会参加を図り、人間性を豊かにするだけではなく、周囲の人々の心のバリアを取り除き、共に生きる明るい社会を作るためにも大切な事である。ふれあいの輪を広げるキャンペーンの一環として支援学校、在宅者、施設入所者を対象としたコンテストを実施し入賞に対して表彰を行うとともに、作品を一般に広く告知する。

①第34回グラフィックアート・コンテストの作品募集

- ・作品のテーマ Smile! ～幸せな時間～
- ・応募資格 障害児者とその家族、関係者
- ・募集期間 平成27年4月1日～6月15日
- ・募集作品 第1部 コンピュータアート部門
 第2部 デジタル写真部門
 第3部 動画部門

Ⅲ. 支部父母の会育成強化に関する知識の普及と助成事業

1. 趣旨（目的）

支部父母の会の育成、活性化を図り知識の普及と助成を行うためこの事業を行う。

2. 事業（内容、方法等）

(1) 支部父母の会で実施する療育事業等への助成

地域の肢体不自由児者父母の会の発展と障害者福祉の向上に寄与し、地域住民の障害者に対する理解増進、支援の輪を広げることにより、もって社会基盤の整備に貢献する事を目的に、以下の事業を展開するとともに助成を行う。

①さわやかレクリエーション&キャンプ事業の実施

a) 事業の目的

さわやかレクリエーション&キャンプ事業は、「ふれあいの輪を広げるキャンペーン」の一環事業として障害児者とその家族が地域住民やボランティアなどとの交流を深め、リフレッシュを図るとともに、父母の会の活性化、新たな会員の掘り起こし、支援者の開拓に繋がる事業、障害児者の社会参加活動の一助となる事業として、日本コカ・コーラ（株）の協力により全国のコカ・コーラシステムから支援をいただき、療育事業として助成されている。

b) 助成対象

都道府県肢連（支部、地区父母の会を含む）が実施する行事や事業。

c) 実施対象期間

平成27年6月～12月の期間に実施すること。この期間以外は対象外とする。

d) 助成対象内容・助成金限度額

A申請 ①②ともに助成金は1件につき10万円を限度とする。

B申請 助成金は1件につき5万円を限度とする。

但し、総事業費が助成金限度額に満たない場合は事務局にて査定を行い、助成金額を決定する。

■【A申請】「地域共生、地域連携、余暇活動 支援助成事業」

①「肢体不自由児者と家族の防災避難訓練」等への支援事業

地域住民や行政、施設や医療機関、ボランティアグループなどと協同で「防災対策、災害への備え」を目的とした事業や行事を、楽しいレクリエーションやイベントを通じて行う事により、地域との連携、支援の輪を広げる。具体的には地域住民や消防、自治体、学校や施設などが取り組む防災避難訓練等に障害者本人が積極的に参画したり、避難所までの避難経路の把握や避難所の見学事業、備蓄食品の試食や災害時のインフラの場所の理解を進めるなど、地域との共生を促す事業への助成。

①の事業を実施することにより、地域住民や支援者との交流、絆を深め、地域との連携、地域の一員としての認知を深めるとともに、地域住民に障害の特性や災害時の支援の在り方を周知する。ひいては地域父母の会の活性化、支援者の拡大、新たな会員の発掘、父母の会への加入促進につながることを期待する。

②「障害者スポーツやレクリエーションの体験、観戦」等への支援事業

2020年パラリンピック東京大会開催に向けて、各種障害者スポーツやレクリエーションの体験や、競技観戦、またスポーツを通じて余暇活動の幅を広げ、障害者本人の生きがいの一助となる事を促す事業等への助成。

②の事業を実施する事により、障害者の地域での生活と質を高め、ひいては支援者やボランティアの育成、施設等のバリアフリー化、移動支援等の充実を促す成果を期待する。

◆ 「地域共生、地域連携、余暇活動 支援助成事業」 助成対象事業件数 25件
申請受付数 26件 助成内定数 26件

■【B申請】「レジャー活動支援助成事業」 ～その他、親睦、レクリエーション等の実施～

既存の会員との親睦、コミュニケーション推進を図ることを目的としたレクリエーションや旅行、レジャー活動などの事業を対象とする。

例) : 旅行(日帰り、宿泊等)、レクリエーション(野外、遊園地、遠足等)、レジャー活動、音楽会、演芸会、クリスマス会など※宿泊を伴う事業、日帰り事業いずれでも可。

◆ 「レジャー活動支援助成事業」 助成対象事業件数 30件
申請受付数 51件 助成内定数 48件

②地域指導者研修会の開催

JKA補助事業「地域指導者育成セミナー」を実施。

- ・テーマ「肢体不自由児者への合理的配慮とは ～合理的配慮を踏まえた『相談支援』」
- ・7ブロック(7地域)

北海道ブロック	平成27年 7月25日(土)～26日(日)	北海道	札幌市	かでの2.7
東北ブロック	平成27年 8月 1日(土)～2日(日)	宮城県	仙台市	茂庭荘
関東甲信越ブロック	平成27年 8月22日(土)～23日(日)	長野県	上田市	旅の宿南條
東海北陸ブロック	平成27年12月 5日(土)～ 6日(日)	福井県	福井市	パレスホテル
近畿ブロック	平成27年11月14日(土)～15日(日)	奈良県	奈良市	春日野荘
中国四国ブロック	平成27年10月31日(土)～11月1日(日)	鳥取県	鳥取市	ホテルモナーク鳥取
九州ブロック	平成27年10月24日(土)～25日(日)	沖縄県	那覇市	ユインチ南城

③療育キャンプの実施

JKA補助事業・全国心身障害児者福祉財団補助事業として、地域父母の会を対象に療育キャンプへの助成を行う。

- ・日帰り（3地域） 岩手県、栃木県、徳島県
- ・1泊2日(9地域) 北海道、長野県、愛知県、三重県、滋賀県、奈良県、福岡県、佐賀県、宮崎県

(2) 海外の障害者団体との交流事業

友好関係のある海外の障害者団体との交流を通して、各国の障害者施策を学び障害者同士の交流を深める。

①国脳性麻痺福祉会との交流

日韓交流「オットギ祝祭」への派遣事業。本会の全国大会に対する韓国代表団の招請。

- ・平成27年10月12日（月）～15日（木） 3泊4日
オットギ祝祭日 平成27年10月14日（水）
ブロック単位の募集派遣ではなく、ツアーとして広く一般より募集して実施（翔んでる仲間）

(3) 各種イベント、招待事業の開催

①李富鉄税理士事務所主催パーティ

- ・第2回スプリングミュージックパーティー
平成27年4月21日（火） テレビ神奈川 40名招待
- ・クリスマスパーティ2015
平成27年12月9日（水） ヨコハマ グランド インターコンチネンタルホテル 40名招待予定

②アステラス製薬 平成27年度フライングスター基金 「車椅子送迎用車」の寄贈

- ・募集期間 平成27年5月18日（月）～7月6日（月） 17:00（原本必着）
- ・寄贈車輛 6台 普通車輛4台（トヨタ ノア）、軽車輛2台（ダイハツ アトレスローパー）

IV. 肢体不自由児者と家族の生活の質を高める事業

1. 趣旨（目的）

肢体不自由児者の福祉増進を目的として、その目的を達成するために公益性のある必要な事業を実施する。

2. 事業（内容、方法等）

(1) 生活の質を高める各種事業

在宅を余儀なくされる障害者やその家族のために、生活の質の向上、社会参加の一助となり、生きがいのある充実した生活を営む目標となるよう、国内旅行や海外旅行の企画、斡旋、テーマパーク等への招待事業を企画、実行するとともに、それを支えるボランティアや支援者の育成を図る。

①翔んでる仲間

平成27年10月12日（祝）～15日（木） 韓国ソウル（10月14日オットギ祝祭に参加）

②ぱりたび

平成27年11月 北海道環境ハウス訪問3泊4日、平成28年1月 杜の賑い訪問3泊4日 を計画

③コカ・コーラとのコラボレーション事業

※若年層の会員、新規会員の発掘、父母の会のPR、広報活動、支援者とボランティアの育成を目的

- ・第6回コカ・コーラファンデー@北海道 コカ・コーラ環境ハウス招待事業
平成27年7月15日(水) 北海道ブロック 80名 招待予定
- ・第9回コカ・コーラファンデー@キッザニア東京
平成27年10月 予定 200組600名 招待予定
- ・第7回コカ・コーラファンデー@キッザニア甲子園
平成27年11月 予定 100組300名 招待予定
- ・第7回キッザニア甲子園コカ・コーラ招待事業
平成27年12月 予定 100組300名 招待予定

④エフ・ヴィ・コーポレーションとのコラボレーション事業

※若年層の会員、新規会員の発掘、父母の会のPR、広報活動、支援者とボランティアの育成を目的

- ・第6回和やかレクリエーション@サンシャイン水族館
平成27年11月 予定 50組160名 招待予定

⑤ぱりあふりーフェスティバル2015in香川

※賛助会員の新規発掘、父母の会のPR、広報活動、支援者とボランティアの育成を目的

- ・平成27年9月12日(土)～13日(日) 香川県 サンポートホール高松

⑥ハンドアーチェリーの普及・推進

肢体不自由児者福祉に関する社会に対する啓蒙活動の一環として、肢体不自由児者の社会参加を促すため、「ハンドアーチェリー」の普及を推進する。

平成 27 年度活動方針

1. 国への政策提言と、地方自治体への対応・要望活動の強化を図る

地域の実態に即した、障害者自身が望む、自分らしい生活を支援する障害福祉施策が講じられ、生活のしづらさの解消とQOL向上を目指す。そのために、福祉施策の実施主体である市区町村に対する要望活動を強化するために地域父母の会活動のサポートと連携強化を図る。

また、障害者とその家族、支援者から寄せられた意見・要望を集約し、国の検討会などに積極的に参画し政策提言を行う。特に、肢体不自由と重度障害者、障害児並びにその家族の支援に尽力する。

2. 地域父母の会の育成強化と、地域組織の連携を図る

地域父母の会の組織体制や活動状況など現状の把握に努め、都道府県肢連の指導のもと地域の指導者育成と組織の強化、近隣、広域的な地域父母の会の連携と情報の共有を図る必要がある。

地方自治体に強力にアピールできる魅力ある組織構築に向けた活動をサポートするため、指導者育成と知識の研鑽のための研修会や特別支援学校や地域住民との交流事業など、地域活性化に繋がる事業を企画・実施する。

また、財源捻出に苦勞している中での消費税増税に伴う事業費支出の増加を踏まえ、事務局の健全運営と体制強化に必要な財源の安定化を一層図るとともに、財政基盤の確立を目指して事業の開拓と継続事業の推進を図る。

3. 関係諸団体と連携・協力した横断的な活動と、父母の会の活動への理解と告知を図る

関係諸団体と連携・協力しながら横断的な活動を行うとともに、障害福祉施策がより良いものとなるよう、関係諸団体と連携を図るとともに、障害者政策委員会等で肢体不自由児者団体として一層の意見具申を図る。

父母の会の活動への理解と支援を促すため、ボランティアや支援者の育成、スポーツレクリエーションや芸術活動を通して地域住民との交流事業を展開する。また、地域住民や行政、施設や医療機関、ボランティアグループなどと協同で防災などの各種事業に取り組むことによって、地域住民に障害の特性や支援の在り方を周知し、ひいては支援者の拡大、新たな会員の発掘、父母の会への加入促進を目指し、地域父母の会の活性化を図る。

重 点 要 望 (早期に検討、改正を要する項目)

- ・所得保障について障害基礎年金の倍額を図られたい。
- ・重度障害者の長時間介護サービスを支えるために、その財源保障として地方自治体からではなく全国レベルの財源で賄う仕組みとなる「義務的経費化」の実現を図られたい。
- ・「緊急時」におけるショートステイを利用する際に、住んでいる地域の近隣に無いのが現実である。重度障害者（医療的ケアも含む）に対応できる短期入所の既存施設のベッド増、及び新設施設のベッド数を多く確保・設置の指導を促すと同時に、家庭の負担軽減を図られたい。
- ・国の方針に基づき、施設入所から地域移行をめざしているが、グループホーム等の整備が未だ不十分である。また障害者が高齢化すると入所の必要性が高くなるので、地域の整備状況に応じて施設入所数を削減する計画は見直しを図られたい。

都道府県肢連 平成 27 年度事業及び活動計画一覧

肢連名	会議他	さわやか		その他の主要行事	分担金	肢連名	会議他	さわやか		その他の主要行事	分担金
		A	B					A	B		
北海道	○△◆	①	②	北海道研究大会	155,000	滋賀	○	①	①	近畿BL大会	85,000
青森	○△			東北BL大会	85,000	奈良	○△◆	①	②	指導者育成セミナー	85,000
秋田	○△	①		地区研修会	85,000	和歌山	○△		①	親子のつどい	85,000
岩手	○△		①	レクリエーション	85,000	京都	○△		①	夏季体感訓練	110,000
山形	○△		①	研修会	85,000	大阪	○△	①	①	レクリエーション	240,000
宮城	○△◆	①	①	指導者育成セミナー	95,000	兵庫	○△		①	レクリエーション	155,000
福島	○△	①	①	レクリエーション	95,000	鳥取	△◆			指導者育成セミナー	80,000
栃木	○△		①	レクリエーション	95,000	岡山	○△		②	保護者研修会	90,000
茨城	○△		②	関東甲信越BL大会	110,000	島根	○△		①	療育キャンプ	80,000
千葉	○△	④	①	勉強会	155,000	広島	○△		①	研修会	95,000
東京	○△	④	⑤	講演会	320,000	山口	△		①	福祉大会	90,000
群馬	○△			勉強会	95,000	香川	○△	①	②	全国大会(BL大会)	80,000
埼玉	—			—	180,000	徳島	○△	①	①	防災食備蓄普及事業	70,000
神奈川	○△		④	勉強会	230,000	高知	—			—	—
山梨	○△		②	新年互例会	70,000	愛媛	—	①		—	90,000
長野	○△◆			指導者育成セミナー	95,000	福岡	○△			公開学習会	95,000
新潟	○△			勉強会	110,000	佐賀	○△		①	九州BL大会	85,000
富山	○△			親の健康回復教室	85,000	長崎	○△		①	療育キャンプ	95,000
石川	○△	②	③	療育キャンプ	85,000	大分	○△	①	①	スポーツ大会	95,000
愛知	○△	③	①	療育キャンプ	180,000	熊本	○△			レクリエーション	95,000
三重	○△	①		療育キャンプ	85,000	宮崎	△		①	療育キャンプ	95,000
福井	○△			東海北陸BL大会	85,000	鹿児島	○△		①	レクリエーション	85,000
岐阜	○△		①	療育キャンプ	110,000	沖縄	○△◆	①	①	指導者育成セミナー	95,000
静岡	○△		①	療育キャンプ	130,000	合 計					5,080,000

- (注) ・各県肢連から提出の「平 27 年度事業計画書」回答を集計
 ・会議他の内容は ○総会 △理事会 ◆指導者研修会
 ・分担金(会費)は平成 10 年度改定(定率制)。均等割り 60,000 円+人口比率(国勢調査)で算出
 ・さわやかレクリエーション A申請(26件助成)、B申請(48件助成) 合計 74 件に助成
 (A…A申請 B…B申請 横の数字は件数)